

薬物依存症者を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会

第3回「薬物依存症者と家族 オープンセミナー」

薬物依存症は病気です
家族が笑顔を取り戻すために



2018年 **1月28日** (日)

会場：**横浜ラポールシアター**

横浜市港北区鳥山町1752 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール1階

開演：**12:30～16:30** (受付開始12:00)

基調講演：神奈川県立精神医療センター 専門医療部長 **小林 桜児** 先生

薬物依存症の回復～家族ができること～

*回復のメッセージ：アディクト本人・家族 / *Q&Aセッション

*参加費：無料 *事前申込：不要 先着250名

*対象：薬物・アルコール依存症者及びその家族、一般の方、地域の保護司、学校関係者、援助職の方など
依存症問題に関心がある方々。



主催：薬物依存症を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会 / 横浜市障害者社会参加推進センター

共催：特定非営利活動法人 横浜ダルク・ケア・センター

後援：神奈川県精神保健福祉センター・法務省 横浜保護観察所・横浜市社会福祉協議会障害者支援センター (五十音順)

お問い合わせ／横浜ひまわり家族会 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
TEL 045-475-2063 (木曜日10:00～16:00) 090-3478-4998 (中原) 090-8720-4641(英子)
横浜ダルク・ケア・センター TEL 045-731-8666

※プログラムは都合により変更する場合があります 最新情報はホームページをごらんください。 <http://himawari.yokohama/>

薬物依存症者を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会

第3回「薬物依存症者と家族オープンセミナー」

私たちは、依存症者が引き起こす様々な問題にふりまわされ、家族の崩壊に遭いました。この危機を乗り越え家族本来の機能を取り戻すため、さまざまな問題が「病気の症状である」こと学び、地域の皆様や、支えてくださる方々とともに理解し、共有することで、回復と成長の機会にしたいと思います。

◆プログラム

2018年1月28日(日)

- 12:00 開場受付
12:30 開演／主催者、来賓あいさつ
体験談／家族からのメッセージ
当事者からのメッセージ
基調講演／神奈川県立精神医療センター
専門医療部長
小林 桜児 先生
Q&A セッション
閉会あいさつ
16:30 閉会(アンケート回収)

◆会場案内図／横浜ラポールシアター

横浜市港北区鳥山町 1752
障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール 1階
JR 横浜線・新幹線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」
徒歩 10分



小林桜児先生からの メッセージ

「信じる」
「手放して見守る」
「成長させ成長する」

*

薬物依存症は対人関係の病として発症し、乱用が続くうちに脳障害が進行していきます。家族が本人の病気に早く気づき、本人とのコミュニケーションのあり方を振り返り、正しい関わりを心がけていけば、それだけ早く回復の道へと本人が歩み出してくれることでしょう。

今年はより具体的に本人と家族が陥りやすいコミュニケーションのパターンを解説し、回復の道を歩み始めた患者さんと家族の例を挙げながら、依存症の発症と回復過程をご説明したいと思います。少しでも臨床現場の経験が皆様のお役に立つことができれば幸いです。

こばやし・おうじ

平成12年信州大卒。横浜市大附属病院で研修後、NTT 東日本伊豆病院、神奈川県立精神医療センター、国立精神・神経医療研究センター病院を経て、平成25年より神奈川県立精神医療センター依存症診療科勤務。専門医療部長。

お問い合わせ／横浜ひまわり家族会 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
TEL 045-475-2063 (木曜日10:00~16:00) 090-3478-4998(中原) 090-8720-4641(英子)
横浜ダルク・ケア・センター 045-731-8666

※プログラムは都合により変更する場合があります 最新情報はホームページをごらんください。 <http://himawari.yokohama/>